

第312号 2012年8月16日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

第8回臨床糖鎖研究会のお知らせ

1. 日 時：2012年8月24日（金）18：00～20：00
2. 会 場：弘前大学コミュニケーションセンター
弘前市本町40-1 電話：0172-39-5240
※参加費は無料です。
3. Opening Remarks：弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力 先生
4. 製品紹介：「G-CSF製剤グランシリンジ 最新の話」 協和発酵キリン(株)
5. 一般演題：
 - Commentator
Inflammatory Disease Program, Infectious and Inflammatory Diseases Center,
and Glycobiology Unit, Tumor Microenvironment Program, Cancer Center,
Sanford-Burnham Medical Research Institute Professor 福田 穰 先生
 - Session 1
座長：鷹揚郷腎研究所 生化学研究部 部長 坪井 滋 先生
 - I 「プロテオグリカン糖鎖工学の鍵酵素・精巢性ヒアルロニダーゼの加水分解反応を糖鎖転移反応について」
弘前大学大学院医学研究科 附属高度先進医学研究センター糖鎖工学講座
弘前大学大学院医学研究科糖鎖医化学講座 准教授 柿崎 育子 先生
 - II 「Salmon cartilage proteoglycan suppresses severity and inflammatory response of collagen-induced arthritis」
弘前大学大学院医学研究科 感染生体防御学講座 浅野 クリスナ 先生
 - III 「植物細胞壁多糖キシログルカン」
弘前大学教育学部 家政教育講座 食物学 教授 加藤 陽治 先生
 - Session 2
座長：弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座 教授 大山 力 先生
 - IV 「C2GnTは前立腺癌の悪性度マーカーになりうる」
弘前大学 泌尿器科 飛澤 悠葵 先生
 - V 「椰子の実マンノースの有用性と臨床応用の考察」
名古屋大学医学部・大学院医学系研究科 泌尿器科学 講師 山本 徳則 先生
 - VI 「OVXラットへのPG飲水の骨脆弱化抑制効果」

弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座 阿部 和弘 先生

6. 共 催：鷹揚郷腎研究所、協和発酵キリン㈱

7. 後 援：臨床糖鎖研究会、弘前大学大学院医学研究科 泌尿器科学講座

※当日は軽食をご用意しております。

問い合わせ先：弘前大学大学院医学研究科泌尿器科学講座
電話：0172-39-5091

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成24年度第2回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、国内外専門機関の放射線科学専門家を通して被ばく医療に関する国内外の動向を学ぶことを目的に、「平成24年度第2回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」を開催します。

今回は、放射線疫学の専門家として中国・輻射防護研究所にてご活躍の孫全富氏 (Dr. Sun, Quanfu) をお迎えして、中国における緊急被ばく医療の現状について講演していただきます。

1. 日 時：2012年8月31日 (金) 14:00～15:00

2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科 総合研究棟5階 第21講義室

3. 講 師：中国輻射防護研究所
副所長 孫 全富 博士

4. 演 題：「Current status on Radiation Emergency Medicine in China」
「中国における緊急被ばく医療の現実」
※講演は英語で行います。

5. 参加料：無 料

6. 申 込：8月24日 (金) までに電話・FAX・メールのいずれかでお申込みください。

○メールの場合：メールの件名を「被ばくセミナー申込」とし、所属・職名・氏名を本文へ記入の上、E-mail：jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jpまでお申込みください。

○電話の場合：0172-39-5401へ所属・職名・氏名を添えてお申込みください。

○FAXの場合：下記アドレスより申込用紙をダウンロードの上、0172-39-5401へFAXしてください。

URL：<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>

問い合わせ先：弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
被ばく医療総合研究所事務室
電話・FAX：0172-39-5401

「平成24年 電気学会 電子・情報・システム部門大会」開催のお知らせ

平成24年 電気学会 電子・情報・システム部門大会を下記の要領で開催いたします。



1. 日 時：2012年9月5日（水）～9月7日（金）
2. 場 所：弘前大学 文京町キャンパス
3. URL：<http://www2.iee.or.jp/eiss/conf2012/>
4. 発表分野：電子材料、電子デバイス、電子・集積回路、光・量子エレクトロニクス、医用電子・生体工学、電子応用、センシング、通信・ネットワーク、マルチメディア、音声画像処理・認識、制御・計測、ロボティクス、ソフトコンピューティング、システム、ソフトウェア・情報処理、エレクトロニック・コマース、社会・環境システム、その他
※近隣の学生は聴講のみでしたら無料で大会に参加できます。
5. 特別講演
日 時：9月6日（木）17：10～18：10
場 所：弘前大学 創立50周年記念会館みちのくホール
講 師：長谷川 成一 氏（弘前大学 附属図書館長 人文学部教授）
テーマ：弘前城の建設と城下町弘前の発展と変容
※一般の方々にも開放しており、どなたでも無料で聴講できます。
6. 先端技術セミナー
日 時：9月5日（水）13：00～14：00
場 所：弘前大学 総合教育棟4階401講義室
講 師：浜崎 敬 氏（独立行政法人 宇宙航空研究開発機構 経営企画部長）
テーマ：衛星システムの信頼性向上とディペンダブルVLSIへの期待
7. 主 催：電気学会 電子・情報・システム部門
8. 共 催：電気学会 東北支部

問い合わせ先：弘前大学大学院理工学研究科（電子情報工学コース）岡崎 功
電 話：0172-39-3661
開催地区実行委員会 幹事 黒川 敦、今井 雅、岡崎 功
開催地区実行委員会 委員長 深瀬 政秋

総合情報処理センター「研究開発成果発表会」のお知らせ

総合情報処理センターでは以下のとおり研究開発成果発表会を開催いたします。多数ご参加くださるようお願いいたします。

1. 日 時：2012年9月10日（月） 10：00～
2. 場 所：総合情報処理センター 4階 計算機システム研修室
3. プログラム：

センター長挨拶（10：00～10：05）

プログラム（発表15分、質疑応答5分）

10：05～10：25

XML技術を用いた教材・マニュアルのシングルソース化

内海 淳（人文学部・准教授）

10:25～10:45

IP電話化した内線電話の利用方法に関する実験・検証
葛川 寛之（理工学研究科・技術職員）

10:45～11:05

タブレット型PCによる情報共有・ペーパーレス会議・意志決定システムの構築
佐藤 友暁（総合情報処理センター・准教授）

11:05～11:15

懇 談（10分）

問い合わせ先：総合情報処理センター

電 話：0172-39-3721

白神研究会2012年度夏季観察会のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2012年8月25日（土）※雨天決行
2. 場 所：大川支流、川原沢
3. 集 合：9：00まで西目屋村、ビーチ西目屋駐車場
（車のない方はお申し出下さい。8：00 弘前大学正門発です）
4. 解 散：15：00頃 ビーチ西目屋駐車場
5. 定 員：20名（中学生以上）
6. 参加費：1,000円（保険・テキスト・雑費など）
7. 申 込：弘前大学白神自然観察園 中村・山岸
電話・FAX：0172-39-3707、0172-39-3706
又は、白神マタギ舎・牧田 肇 電話・FAX 0172-88-1881
8. 締 切：8月22日（水）ですが、定員になり次第締め切ります。

※履き物は、トレッキングシューズあるいは膝まである長靴。あればスパイク付き地下足袋。スニーカーやふくらはぎの半ばまでの長靴は不可です。杖・ステッキをお持ちください。なければお貸しします。服装はハイキング用のものでいいですが、雨具は必携です。手袋、帽子、虫除け、かゆみ止めをご用意下さい。お弁当、飲み物をお持ち下さい。地図は配布しますが、ご自身で用意される方は、1:25000地形図「冷水岳」図幅です。

※川の中を歩きますので、帰りの履き替えをお持ちになると良いです。

問い合わせ先：白神マタギ舎 牧田 肇

電話・FAX：0172-88-1881

「第14回青森継続看護研究集会」開催のお知らせ（再掲）

青森継続看護研究会は、保健医療福祉に関わる専門職者だけでなく市民への参加も呼びかけ、年1回の集会を開催しています。今年度は、緩和ケアについて取り上げ、下記のとおり開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：2012年8月26日（日） 10:00～16:35

2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科 総合研究棟6階 第24講義室

3. プログラム：

○示説発表 10:05～11:30

「緩和ケアの実践」

座長：西村 淳子 氏

医療法人ときわ会 ときわ会病院 総看護師長

病院、訪問看護ステーションから、7演題の発表があります。

○講演 13:00～14:40

「在宅緩和ケアの現場から」

講師：川越 博美 氏

医療法人社団パリアン 訪問看護パリアン 看護部長

NPO法人 すみだ在宅ホスピス緩和ケア連絡会あこも 代表

○シンポジウム 14:50～16:30

「深い心の痛みとどう向き合うか—スピリチュアル ケアを考える」

コーディネーター：神郡 博 氏

弘前学院大学看護学部長

医師、臨床心理士、牧師、研究者の立場からご発表いただきます。



会員は参加無料です。会員以外の方でも内容に関心をお持ちの方はどなたでも参加できますが、資料代として500円をお納め願います。参加申し込みは不要です。

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 木立 るり子
電話・FAX：0172-39-5922
E-mail：kidachi@cc.hirosaki-u.ac.jp

「平成24年度弘前大学医学部保健学科・大学院保健学研究科FD講演会」
開催のお知らせ（再掲）

弘前大学大学院保健学研究科FD委員会では、FD講演会を下記により開催いたします。
英語論文の書き方に興味ある皆様のご来場を心よりお待ちしております。

1. 日 時：2012年8月30日（木） 18:00～20:00

2. 場 所：弘前大学大学院保健学研究科 第24講義室

3. 演 題：英語論文の書き方

4. 講 師：（株）カクタス・コミュニケーションズ
ミリンダ・ハル (Melinda Hull) 氏

5. 概 要：英語論文の書き方について英語翻訳や英文校正の経験も豊富なアメリカ人であるミリンダ・ハル氏に講演していただきます。
・英語論文を書く前に必要な準備と心構え
・英語論文の構成方法
・日本人研究者による英語論文を用いた事例研究など

6. 対 象：教職員、学生

*講演は日本語で行われます。

*筆記用具をご用意ください。

問い合わせ先: 弘前大学大学院保健学研究科 七島 直樹
電話: 0172-39-5968
E-mail: nnaoki@cc.hirosaki-u.ac.jp

学内掲示板

研究紀要“SHIRAKAMI-SANCHI”への掲載論文の募集

弘前大学白神自然環境研究所では、白神山地に関する学術的研究を推進するため、研究紀要“SHIRAKAMI-SANCHI”(英文)を刊行しています。白神山地とそれに関連する研究論文等を下記要領で学内より募集いたします。

1. 内容: 白神山地とそれに関連する全ての分野の研究論文、報告、総説など。
2. 使用言語: 英語
3. 締め切り: 2012年10月31日(水)
4. 投稿規定は白神自然環境研究所のホームページ (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/shirakami/>)で見ることができます。

問い合わせ先: 弘前大学白神自然環境研究所 中村 剛之
電話・FAX: 0172-39-3707
E-mail: dhalma@cc.hirosaki-u.ac.jp

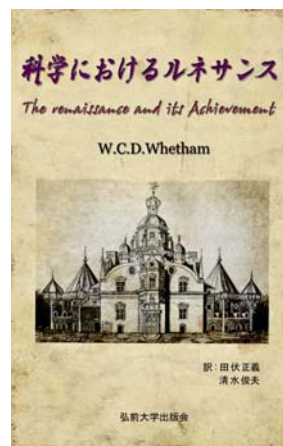
弘前大学出版会から新刊のご案内

W.C.D. ウィーサム著/田伏正義・清水俊夫訳「科学におけるルネサンス」(四六変型判・150頁・定価1,260円:税込)を出版しました。

「ルネサンスが、ヨーロッパ諸国民のパワーがはなはだしく増大した400年の開始を告げることになるのである。そしてその間、人口の大きな増加は学問に従事する有能な人びとの数を着々と増やし、ついにはほとんど測り知れないほどに探求者たちの数がギリシアの哲学者たちを凌駕するに至った。科学の領域における近代の業績を称賛する際には、この最後の事実を心に留めておくのがよいかもしれない。」

本書は今から100年ほど前に書かれたものであるが、ルネサンスの時代から始まる近代科学勃興期のさまざまな側面が、生き生きと分かりやすく描かれている。この時期が、物理的・物質的世界だけではなく、精神的世界の空間的広がりとともに途方もなく拡大した時代であったことを教え、進歩とは何かについて考えさせる、実に刺激的な文明論となっている。

ご興味をお持ちの方は大学生協または市内の書店でお買い求め下さい。



弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細について

はご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
F A X：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第25号・第23号・第22号において、本学記事が掲載されていますのでご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。
◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ
E-mail：jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp Fax:39-3498、内線：3012